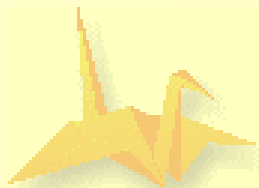




しおんだより



医療法人社団 紫苑会 理念 あなたを支えたい、そして笑顔に出会いたい。



謹賀新年



春 平成25年元旦



どこかに
沈丁花 か

春の兆しを楽しみながら今年も新年をお迎えします。

初詣ではムシのいいお願いを並べ、お雑煮に舌鼓を打ち、年賀状から無沙汰の友人の消息を知るのも例年通りでしょう。

しかし、うららかな日陽とは裏腹に、世はいまだ経験のない高齢化社会に突入しています。急性期医療から回復期対応まで精度の高い緊密なプログラムが要求され、地域の方々の笑顔を期待するためには更なる心くばりが求められている昨近であります。

これらに対処するために、われわれ紫苑会は今年「いきいきリハビリテーション病院」と「田中クリニック」とを統合するという大きな変革を予定し、大いなる飛躍にチャレンジする年になろうとしています。

みなさま！

ともに心と体の健康に留意なされ、前に進もうではありませんか

病院長 幸浩敏興

◆Contents◆

☆新年の挨拶 ☆薬の「のみ方」 ☆理学療法科の紹介 ☆職員親睦会日帰り旅行

☆自助具の紹介 ☆出前講座 ☆いきいきレシピ ☆高山Dr.コラム



薬の「のみ方」を勝手に変えないようにしましょう！



「今日は血圧が低いから血圧を下げる薬をのんでこなかった。」「睡眠剤をもらっているけど最近眠れないから倍の量のもうと思う。知り合いはその倍をのんでいる」こんな話をたまに聞きます。薬を処方する医師は、その方の体調や症状などを診て判断し一番合っていると思う薬の処方をしています。処方には薬の種類だけでなく、薬ののみ方も含まれています。血圧の薬も、のんだその時だけ効く薬から、1度のめば1日中効果のある薬まで色々あります。血圧の薬を朝のまないでいたら昼頃になって血圧が上がり、重大な事態を引き起こす可能性があります。人がのんでいるから倍の量をのんでも大丈夫と思われるのならば、お酒でさえ、強い弱いや下戸の方がいたり人それぞれな事を思い出してください。「でも…」という時は包み隠さずその薬を処方してくれた医師や、薬剤師に相談してください。「血圧が低い時も血圧を下げる薬を必ずのまないといけないだろうか？」「今の睡眠剤の量だと最近眠れない」と。自分だけの判断で薬をやめたり増やしたり、のみ方を変える事はやめましょう。

薬剤師 佐野穰太郎

部署のご紹介

こんにちは！ リハビリテーション部理学療法科です♪



私たち理学療法士は「患者様ひとりひとりの思いを大切に、住み慣れた地域で、自分らしい生活を送ってもらう」をモットーに日々リハビリを行っています。現在当院には理学療法士が40名在籍しており、回復期病棟・療養病棟・外来リハビリ・通所リハビリ・訪問リハビリの各部署に分かれて仕事をしています。

病気やけがなどが原因で、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの動作が不自由になると、生活が不便になります。私たちはこれらの運動機能の回復を促し、日常生活活動（ADL）の改善、生活の質（QOL）の向上を目指して仕事をしています。また、安心して自宅へ退院できるように、介助方法や福祉用具、住宅改修の相談なども行っています。

理学療法士 成瀬友貴



職員親睦会 in 『東京ディズニーリゾート』♪



職員とご家族合わせて118名が、2日間に分かれて「東京ディズニーランド」と「東京ディズニーシー」に行ってきました。

少し天気が心配されましたが、パレードやアトラクションを満喫することができました。いっぱいのお土産と心地よい疲労感を思い出に・・・

また来年もみんなで行きましょう♪

親睦会会長 鏑物武志



～ 自助具の紹介 ～

心身機能・身体構造上の理由から、日常生活で困難をきたしている動作を、容易に行えるように工夫した道具のことを「自助具」と言います。自分自身では出来ないとあきらめたり、人をお願いしていた動作が可能になると、生活の幅が広がると同時に、精神的にも積極性が出てきます。市販されている便利グッズ等にも有効な物があったりもします。今回、良く利用される自助具のひとつをご紹介します。



リーチャー

床に落ちたものを拾ったり、手が届かないところのものを引きよせたりすることが困難な場合に用います。長いものや短いもの、折り畳み式など用途に応じて各種のものが用意されています。

作業療法士 青島広明

「法人出前講座」のご案内

私ども紫苑会では、市民の皆様（小グループでも対応いたします）のご要望に対して、出張して医療・健康に関する講座、勉強会を行う「出前講座」を企画しております。ご要望がございましたらお気軽にお問合せください。（連絡先：医療連携室 山中良二）

～ いきいきレシピ ～

『きのこたっぷり 味噌キムチ鍋』

抗酸化力の強い味噌と
免疫力アップのきのこ
キムチの乳酸菌で風邪予防！！



【材料 3～4 人分】

豚小間	300 g
油揚げ	2 枚
舞茸	1 パック
しめじ	1 パック
えのき	1 パック
キムチ	200～300g
ごま油	大さじ 1
水	3～4 カップ
味噌	大さじ 3
顆粒グルタミン酸	適宜

A

【作り方】

- ① 油揚げは三角形になるよう 1 枚を 4 つに切る。舞茸は食べやすく裂く。しめじは根元を落とし小房に分ける。えのきは根元を落として半分に切る。
- ② 鍋にごま油を熱し、キムチを炒め、豚肉を加えてさっと炒める。A を合わせて注ぎ煮立たる。
- ③ ①を加え、2～3 分煮る。



管理栄養士 佐野直美

高山 Dr. コラム



～ 統合へのメッセージ ～

前号で田中理事長が、今号では幸治病院長が、「田中クリニック」と「いきいきリハビリテーション病院」の統合に向けての決意を述べられました。さて皆さん、統合するとどんな良いことがあるのでしょうか。田中クリニックは地域医療を掲げ、この地域の方々に安心できる外来診療と入院医療を提供しようと努力してきました。そしてその一つの答えが、専門性を高めた医師団による医療対応を可能とする体制を作ることでした。そのためには自ずと医師集団を確保できる「規模」を求めることになるわけです。クリニックから病院へのシフトが起こるわけです。田中クリニックの持つ内科診療機能と、いきいきリハビリテーション病院がもつ整形外科・リハビリ科診療機能が統合され、総合的な医療を提供することができるのです。個々の医師ではできないことが、協力しあうことでできるようになるのです。大きすぎず、かつ小さすぎない風通しのよい医師団が対応することで、今まで以上に信頼感を提供することができるのです。これが田中クリニックからみた統合の良い点です。いきいきリハビリテーション病院から見たメリットは何でしょうか。それは、田中クリニックの内科系医師団が一体化した病棟医として動き回ること、リハビリ入院の方々へ、これまで以上にきめ細かな医療管理を提供することが可能になることです。対応力が高まることで、我々が対応できるリハビリ対象患者さんの層は厚くなり、より多くのリハビリを求める方にリハビリ医療を提供することができるようになるのです。また、田中クリニックの持つ高度医療機器へのアクセスがよりフリーになることもメリットの一つでしょう。田中クリニックはMRIをはじめとし、精度の高い医療機器をもっています。二つのある意味異なる生い立ちをもつ医療機関が統合されることで、新鮮な化学反応を起こし、優しい信頼感にあふれる医療を患者さんに提供できると確信しています。これがいきいきリハビリテーション病院からみた統合の良い点です。

職員の皆さん、皆さんそれぞれが病院の将来を共有されています、背負っておられます。それは院内での活躍を期待するという意味だけではなく、地域の人たちへと病院の架け橋となって頂くという意味においても背負っておられるわけです。一致団結して、この統合を成功させましょう。

副理事長 高山吉弘



ご意見・ご要望・その他お問い合わせは下記までご連絡ください。



医療法人社団 紫苑会

いきいきリハビリテーション病院

〒419-0205 静岡県富士市天間1640-1

TEL 0545-73-1919

FAX 0545-73-1916

フリーダイヤル：0120-191-719

URL <http://www.iki-iki-hp.com>

田中クリニック・田中クリニック健診センター

〒419-0202 静岡県富士市久沢1652-1

TEL 0545-71-0160

FAX 0545-71-0950

E-mail jinji@iki-iki-hp.com